

会 議 録

会 議 の 名 称	第2回 日向市営墓地の在り方検討委員会
開 催 日 時	令和3年12月23日（木） 14時00分から16時00分まで
開 催 場 所	日向市役所2階 会議室201
出 席 者	【委員】 三浦 雅典（日向市区長公民館長連合会） 松岡 利夫（日向市民生委員児童委員連絡協議会） 巖水 正朋（市営納骨堂管理者） 黒木 雅人（日向保健所） 茂 亮介（日向東臼杵広域連合） 新名 恵美子（公募委員・市営墓地使用者） 治田 幹生（公募委員） 黒木 升男（日向市市民環境部長） 【事務局】 石谷 英俊（市民課長） 黒木 宗隆（市民課課長補佐） 平山 凌（市民課主事）
議 題	会議資料「会次第」のとおり
会議の資料の名称及び内容	1 会次第 2 第1回会議質問まとめ
記 録 方 法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会議内容

1 市営城山墓園、納骨堂視察

2 開会

3 事務局説明

(1) 第1回会議録、質問まとめ

(2) 他自治体の事例

他自治体の墓地建設事例等について写真を表示しながら説明。

(3) 検討スケジュール

第3回会議を3月に開催し、来年度に会議を3回開催する予定であることを説明。

4 意見交換

質疑・意見等は以下のとおり。

(委員)

他自治体の事例として、宮崎南部墓地公園の紹介があったが、供用開始の時期と、墓地整備に関して、こういった検討委員会を開催し、市民の声を聴く機会があったのかお聞きしたい。

(事務局)

手元の資料によると、宮崎南部墓地公園の供用開始は平成21年となっている。委員会等の開催については、南部墓地公園以外の一部の墓地に関してのものにはあるが、平成15年から16年に、「まちづくりと墓地を考える市民協働会議」を12回開催し、その後各地においてパブリックコメントやタウンミーティングを実施している。

(委員)

この検討委員会を立ち上げた理由として、現在の墓地の問題点を解決するためなのか、今後新しいお墓を建設する計画を立てていくためなのか、どちらなのかお聞きしたい。

(事務局)

理由としてどちらとも該当している。協議いただく課題としてすべてが連動している部分があるため、全体的に協議いただきたい。

(委員)

城山墓園の視察中に、城山墓園内で合葬墓や納骨堂が建設できそうな箇所をいくつか事務局から案内され、場所そのものを城山墓園内と事務局が限定しているように感じたが、まちづくりの観点からすると人が行き来しやすい街なかでもよいのではないか。

(事務局)

事務局で限定しているわけではなくあくまでも案として案内しており、この委員会では、墓地

の形態や建設場所等幅広く議論いただきたい。委員会の中で城山墓園でなく他の場所で建設すべきという結論が出れば、この委員会の意見として市長に報告する。

(委員)

市長に報告書を提出するとのことだが、その後市長から市民に対して説明会は行う予定なのか。

(事務局)

現時点では、市民に対して説明会を開くというのは考えておらず、委員会で方向性を示していただいた後、市として今後市営墓地をどのように運営していくか検討する。市民への報告という面では、議会での説明や広報ひゅうが、ホームページにて行っていく予定であり、すでに第1回目の会議録については、ホームページで公開している。また、市長に報告書を提出する際に記者発表を行い、市民に関心を持っていただく等考えている。

(委員)

現在の市営墓地は従来の家族単位のお墓が建てられているが、社会のありようが変化している中で、お墓に関しても変わっていくのが通常だと思う。今後の市営墓地、納骨堂の運営にあたって事務局が考える改善すべき点や、方向性を示していただきたい。

(事務局)

無縁墓が増えてくることが予想されるため、無縁化を防止する対策が必要だと考えている。詳しくは次回以降具体的な内容の協議に入るので、協議内容ごとに市が考えている方針を資料にまとめて会議前に配布したい。

16時00分ごろ「第2回日向市営墓地の在り方検討委員会」を終了。